

天本新聞

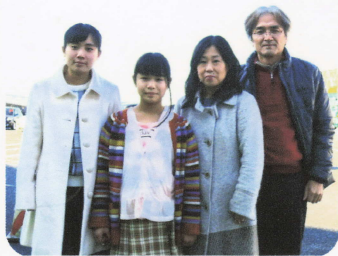
天本新聞社 2017年
発行所
佐賀県三養基郡基山町
大字小倉820番地2
天本博哉
電話 0942-92-4162

今年の一語

今年のキーワードは『楽しんで』

楽しさの無限のエネルギーを大切にします

平成二九年のお正月は、例年と違い、妻の実家徳島で元氣に迎えることが出来ることを喜んでいます。



平成28年12月30日 徳島帰省中に @めかりSA

今年の中一の音羽です。毎日常コソコソとイラストを描いているので腕が磨いているので、腕が、勉強とピアノの練習は二の次で、深夜極短時間集中練習法で腕をめきめき上げるそうです。裕で大学進学を決めた佳音ですが、四月鹿兒島での一人暮らしを夢見て毎日暮らしてはいます。今年こそは彼女が見れると信じています。鹿兒島の地で見るべきですが、今年も権力保持の指導者として

て知名度を上げるべく、全国を飛び回っています。留守の間下部たちは、王女様の言いつけを守って頑張っています。今年八十三歳になる長老、悼ですが、相変わらず病氣知らずです。今年も健康をゴルフと手作り維製野菜ジュースで維持します。そして私、博哉ですが、音楽を基盤で求めています。昨年求めている音は全再構築しました。また今年には、Jazz or Jazz and Soul の最新オフィス系ソフや、対像加工ソフトにも対応したいとお役に立ちたいと思っています。皆様、天本家のご期待ください。



スーパースラン

オーデオ熱再燃！昭和末期の病気の再発か？大学時代、親からもらったコード代で勝手にオーディオを購入した。この時私の病気が始まった。昨年末にオーディオ評論家、故長岡鉄男氏が平成十年に設計した箱『スーパースラン』とユニット『FoesterE108-Sol』を偶然入手した。直径20cmのスピーカーから出てくる音は全音域に対して演奏者が音を出しているようなリアルな感がある。製作した小野田市の木工職人さんの技術力も凄い！

音楽一番

昨年十一月、勤務下のクスの村松健二さんのライブを開催しました。▼私独自で数年前に考え、昨年春に上野に相談した事で、夏休み明けに実行となり。村松健二さんと日程調整は、順調に決まりました。しかし、ピアノの狭い体育館の間口が狭い。体育館の二五〇mの距離を安全に運ぶ方法：人脈：(地域の)朝、大人達が約二〇名集まり、体育館のドアを分解し、フォークリフトでトラックに安全に運びました。▼学校が地域に協力した。感謝！

郵便はがき

52



--	--	--	--	--	--	--

NIPPON

日本郵便



--	--	--	--	--	--	--

抽せん日1月15日／お年玉のお渡し期間1月16日～7月18日／くじ番号を切り取らずに郵便局へお持ちください。

